

プロジェクトスクール@谷中は、地域で活動する若手実務家や専門家が集まり、地域の歴史文化を活かしたまちづくりに先駆的に取り組んできたまちの蓄積に学びながら、地域の課題解決に向けて話し合い行動を起こす、「東京文化資源会議」の人材育成プログラムです。



江戸の風情が残るまち、谷中。

八十を超える寺々と町家や長屋、そこに延びる路地と彩りを添える植木鉢や植栽。
心を和ませてくれる広い空と緑の樹々、鳥のさえずり。
気軽に声を掛け合う人との距離。
職人文化が残り、地場産業ともいえる芸術を育てる空気。

ここには、まちの記憶を受け継ぎ、人と人が触れ合う文化と手法があります。
しかし今、取り巻く環境は目まぐるしく変化し、まちの姿は刻一刻と変わりつつあります。

ここから谷中の未来を共に考え、行動を起こしてみませんか。
きっとその行動が、小さな変化を起こすはずです。

一緒に変化を起こしましょう、大切なものを守るために。

ま ち に 飛 び 出 そ う。 ○

プロジェクトスクール@谷中'17

会資文東
議源化京
Tokyo Cultural Resource Alliance

各分野の専門家の講義によって実践的なまちづくりの知識をインプット!

▽ ジッセン編

▽ コウギ編

1 回目

6 / 24. sat
15:00-17:00

課題発表

プロジェクトスクールで取り組む課題として、谷中で動き始めている幾つかのプロジェクトを紹介します。

シェアオフィスの改修、使われなくなった家具や古道具の利活用など。あとは当日のお楽しみ。

都市デザインから見たまちづくりの進め方

明治大学 | 小林正美

エリア価値を上げる事業発展と建物再生

HAGISO | 宮崎晃吉

2 回目

7 / 10. mon
19:00-20:30

課題決定

グループ編成。各グループごとにスケジュール、企画開始。

持ち込み企画発表

自身でやりたいことがある人はプレゼンを！ともに取り組む仲間を募りましょう。

歴史的資源を活かす経済的な仕組み

明治大学・(株)アークブレイン | 田村 誠邦

まちづくりを事業にする

株式会社まちあかり舎 | 水上和磨

3 回目

7 / 24. mon
19:00-20:30

企画プレゼンテーション

楽しく、元手ゼロで、一円でも黒字。の三原則を軸にやりたいことをプレゼン。

手法、表現は自由。わくわくどきどきする時間をつくりたいと思っています。

まちなか座談会「内から見た上野・谷中」

司会 | 片桐由希子
ゲスト | 谷中界隈に暮らす方々

会話を通じてリアルなまちの姿を探ります。

4 回目

8 / 7. mon
19:00-20:30

進捗報告

各グループ同士で情報共有をおこない、プロジェクトの方向性を確認します。

歴史的資源と防災を両立する制度と運用

工学院大学 | 後藤治

半公共空間を活用する仕組みづくり

文京建築会ユース / せんとうとまち | 栗生はるか

5 回目

9 / 11. mon
19:00-20:30

実施経過報告

実践したプロジェクトを継続させるという視点で事業提案を行っていただきます。その場でまちの人から出資者・協力者を募り、実現を目指しましょう。

園芸文化とコミュニティスペース

株式会社folk | 三島由樹

宿泊事業を通じた山谷の地域活性化

- 多様性と観光と居住福祉 -
一般社団法人 結 (YUI) | 義平真心

最終回

10 / 1. sun
15:00-17:00

まちづくり事業提案 最終発表

課題ジッセン期間

講師紹介



小林正美
明治大学 建築学科教授
大学研究室では建築・家具から都市デザイン・まちづくりまで幅広い領域を扱う。アルキメディア設計研究所を主宰。



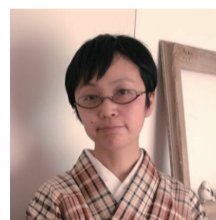
宮崎晃吉
HAGISO / 建築家
元萩荘住人であり、HAGISO 改修設計者。2015 年より「まち全体をホテルに見立てた宿泊施設」hanare を設計・経営。現在は谷中における 3 つめの施設 Hatsunean を準備中。



田村誠邦
明治大学 建築学科特任教授 / (株)アークブレイン
人口減少時代における都市計画や社会システム構築を専門とし、自身の建設コンサルティング事務所では、建築再生等の実務に携わる。



水上和磨
株式会社まちあかり舎
リノベーションを専門とする不動産会社に勤務後、2017 年 4 月、谷中にてまちあかり舎を設立。使われなくなった歴史的建物の再生に取り組んでいる。



片桐由希子
首都大学東京 都市環境学部 自然・文化ツーリズムコース 助教
ランドスケープ計画の研究、地域文化資源のデータベースの構築・活用プロジェクトに携わる。流域を基礎とした環境基礎とその持続再生をおこなっている。



後藤治
工学院大学 建築学部教授
文化庁の文化財調査官として文化財保護に携わった経験もあり、現在も歴史的建築物・町並みの保存活用に尽力。各地の保存活用の事例や制度運用に詳しい。



栗生はるか
文京建築会ユース / せんとうとまち
建築・インテリアや都市デザインに携わる一方、文京区にて地域の魅力を発信・発信する「文京建築会ユース」を主宰。狛犬や団子屋、銭湯、旅館など独自のテーマで発信を行う。



三島由樹
株式会社folk
国内外でランドスケープデザインや地域づくりのプロジェクトに携わりながら、Tokyo Street Garden の活動を通じて東京ならではの園芸文化のリサーチと、園芸文化を活かしたパブリックスペースのデザインを行っている。



義平真心
一般社団法人 結 (YUI)
山谷でホームレス生活者の居住支援の活動に関わり、任意団体 結 (YUI) を結成。現在、外国人観光客で賑わう山谷のホテル運営の傍ら、まちづくりの活動に情熱を燃やす。

募集要項

【対象】

・既にまちづくり、地域プロジェクトに取り組んでおり、次の展開を考えている実務家、不動産オーナー・市民団体職員等
・実践的なまちづくりの知識・手法を学びたい市民・学生等

【応募条件】

・スクールに継続的な参加が可能なおこと
・調査や作業にある程度の時間をさけること

【定員】

各コース 15 名ずつ

【場所】

台東区谷中エリア周辺 (詳細は参加メンバーにお知らせ致します。)

主催 | 東京文化資源会議・プロジェクトスクール@谷中

【応募方法】 申込先：プロジェクトスクール@谷中'17 事務局

応募方法① <http://tohbun.jp/news/> (左記URLページの参加申込フォームよりエントリーください。)

応募方法② ps-yanaka@tohbun.sakura.ne.jp (左記メールアドレスに氏名と参加希望の旨をご連絡ください。事務局より参加申込フォームのURLをお送りいたします。)

応募方法③ 右記QRコードを読み込み、参加申込フォームよりエントリーください。

【募集コース】

①ジッセン編 (全 5 回 + 最終発表) + コウギ編 (全 5 回) コース

参加費：24,000 円

②コウギ編 (全 5 回) コース

参加費：15,000 円

** 学生料金あり **

①コース参加費：12,000 円 ②コース参加費：9,000 円

協力 | NPO 法人たいとう歴史都市研究会・上野桜木アトリエ



応募 17.06.17